

音の展示とポストミュージアム——「鳴く虫と郷町〜The Songs of Insects」

神戸山手大学 永井純一

秋の鳴く虫の展示、観賞

新ミュージアム学 (S. マクドナルド)

- ①. ミュージアムのオブジェの意味を、それに内在的で固有なものではなく、文脈の中に位置づけられたものとして理解する
→街中展示
 ミュージアムの連携
- ②. これまでミュージアム学の範囲外とみなされてきた問題、たとえば商業主義と娯楽性に留意する
→同時進行するプログラム
 関連イベント
- ③. ミュージアムとその展示が、観賞者からきわめて多様に受けとられている事実に留意する
→虫というキラーコンテンツ

鳴く虫と郷町

2009年9月4日(金)〜9月12日(土)

主催／「鳴く虫と郷町」実行委員会、伊丹市

制作／(財)伊丹市文化振興財団¹、伊丹市昆虫館

参加・協力団体／約24 参加商店約100

関連イベント／30以上

※文部科学省「図書館・博物館における地域の地の拠点推進事業」博物館ネットワーク
構築推進事業認定(全国で3件)

江戸時代から酒造業などで栄えてきた伊丹市内の郷町界隈を舞台に鈴虫など秋の鳴く虫約15種2,000匹を展示します。主な会場は、伊丹市立伊丹郷町館の旧岡田家住宅・酒蔵(国指定重要文化財)と旧石橋家住宅(県指定文化財)。竹の虫カゴやツボに秋の鳴く虫を入れて、座敷や土間に展示します。郷町館からすぐそばにある周辺商店街はもちろん、文化施設・博物館など約20の団体と有志が一緒になって、虫たちの声を盛り上げます。秋の夜長の9日間、虫たちの歌声に耳をかたむけてはいかがですか?【パンフレットより】

1. 街中展示

まち自体がミュージアムの機能を果たしている

■ メイン会場

- みやのまえ文化の郷 伊丹市立伊丹郷町館
「旧岡田家住宅・酒蔵」「旧石橋家住宅」

■ サテライト

- 周辺商店街各所
アリオ1&2、伊丹郷町商業会、伊丹酒蔵通り、阪急伊丹タミータウン、宮ノ前商店街、賛同各店の店内・軒先

■ パブリック

- 公園や道
アリオ前街路樹、三軒寺前広場

■ 元々は伊丹昆虫館がコンスタントに企画していたが、文化財団の提案によりミュージアムの外での展示

- 虫の手配——昆虫館がおこない、全体的なコーディネートは財団

2. プログラム・イベント

複数会場で様々なイベントが並行しておこなわれている

■ 日程別のイベント一覧

2009年9月	4日(金)	5日(土)	6日(日)	11日(金)	12日(土)	
伊丹郷町館		「鳴く虫虫楽軒例会」 (10:15～12:15) 「鳴く虫おやこ例会」 (14:00～16:00) 「鳴く虫あるき」 (17:00～18:30) 「ハブカフェ」 5日、6日(12:00～19:00)				「鳴く虫解説ツアー」 (11:00～) 体験講座 「特に秋の七草を植える」 (12:00～14:00時)
美術館		「キタイギタイ」展・ダンス (14:00～、16:00～)				
三軒寺前広場	「鳴く虫と見見会」 (19:00～21:00) ※雨降天の場合、翌5日開催	「観劇ゴー!ゴー!映画祭」 (18:30～20:30)	「ミュージックフィールズ」 (18:00～18:45)	「酒樽夜市」 11日～12日(18:00～22:00)	ライブ (19:00～)	
アイホール	「スカイビューレトは伊丹」 4日～6日(10:00～17:00) 「虫プロジェクト」 4日～6日(19:00～21:00)					
伊丹アイフォニックホール	オープニングアクト (虫で食卓、昆虫食、ライブ) (18:00～20:30)					
有岡城跡史跡公園		「ミュージックナイト」 (18:30～19:15)				
伊丹酒蔵通り	「まち灯りと鳴く虫」 4日～6日(夕暮れから)			「音楽フェスタと むしむし万華鏡・折紙」 11日～12日(夕暮れから)		

3. 虫というキラーコンテンツ

- 老若男女を惹きつける
 - さまざまな語り口の存在
 - 懐かしい、ノスタルジー、風情がある、ゆっくり
 - 教育、歴史、環境
 - アート、文化、芸術
 - まちづくり
- 主体的な市民参加
 - 虫を飼うことによってひと手間かかる
→主体性がうまれる（お店のディスプレイ）、交流がうまれる
- 観賞者の態度
 - 能動性——虫の音を愛でる、虫の音に気づく

まとめと課題

- 3つの連携
 - ミュージアムとミュージアム／ミュージアムと商店街／ミュージアムと市民
 - 3点がうまくいってるのは、全国でも珍しい（加藤種男氏公演より）
 - 仲介者の存在
- ミュージアムの専門性を発揮しつつ、ミュージアムを超えたところで表象されるもの
- 秩序と無秩序
 - コンセプト（ユルい）／多様な解釈
 - そこから排除されているもの
- 音（楽）とミュージアム
 - アーカイブ 虫→標本、飼育 音→...

参考文献

- 浜日出夫 2007 「歴史と記憶」長谷川ほか『社会学』有斐閣
- 伊藤博明 2009 「解題 ミュージアム（論）の彼岸」S・A・クレイン編著『ミュージアムと記憶』ありな書房
- 松宮秀治 2009 『ミュージアムの思想（新装版）』白水社

ⁱ 伊丹市文化振興財団管理運営施設

文化会館（いたみホール）／演劇ホール（アイホール）／音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）／美術館／工芸センター／伊丹郷町館／生涯学習センター（ラストホール）／図書館南分館